

eSecuCard 始めに (V4.3)

Excelsecu Data Technology Co., Ltd.

ACOT Electronics Inc.

株式会社エクセルセクデータテクノロジーの機密情報

本マニュアル、いかなる性質の保証を行うものではありません。すべての製品および関連文書に開示されている資料は、正式に締結されたプログラム製品のライセンスまたは機器の購入またはリースに関する契約の条件に従ってのみ提供されます。

このマニュアルに記載されている製品に関して、ExcelsecuTechnology が行う唯一の保証は、あるとすれば、当該ライセンス、または契約書に記載されている物のみです。

Excelsecu テクノロジーは、お客様が本情報またはソフトウェアを使用した結果として生じる直接的、間接的、特別または結果的な損害を含む金銭的またはその他の責任を受け入れることができません。

この情報および/またはソフトウェア資料の使用が、使用されている管轄区の規則および規制に準拠していることを確認するように注意してください。無断転載を禁じます。

Copyright©2020Excelsecu Data Technology Co., Ltd. 全著作権所有

目次

この文書の目的

ステップ 1-eSecuCard についてもっと知る

ステップ 2-サンプルアプレットとサンプルアプリケーション

ステップ 3-開発

1. この文書の目的

この文書は、eSecuCardの使用を開始するための段階的なガイドを提供することを目的としています。最初にこの文書を読んで、eSecuCard とは何かの理解と、サンプルカードの使用を開始する方法を学び、ここで説明するステップの説明の詳細の SDK ファイルを読むことをお勧めします。

ステップ 1-eSecuCard についてもっと知る

文書「[eSecuCard-F の紹介](#)」は、eSecuCard について知っておくべき最初の推奨事項です。製品の特徴、特性、仕様が説明されています。文書「[eSecuCard-F サンプル取扱説明書](#)」を通じてモバイルアプリでサンプルカードを体験することをお勧めします。この文書は、サンプルカードの使用を開始するのに役立ちます。

注) すべてのサンプルカードには、サンプルアプレットがインストールされています。

ステップ 2-サンプルアプレットとサンプルアプリケーション

アプレットを eSecuCard にインストールする方法を知りたい場合は、文書「[eSecuCard Applet Development Docs](#)」の中の説明を参照してください。さらに、サンプルアプレットのソースコードである「[DPTpack.java](#)」を提供しますので、アプレットをプログラムする方法が学べます。カードが Bluetooth をサポートしている場合は、モバイルサンプルアプリケーションプログラムも提供されます。テスト APDU を送信する方法を知るには、PC テストスクリプトを参照してください。

ステップ 3-開発

拡張 API パッケージ「[.jar ファイル](#)」および文書「[eSecuCard-F100 の拡張 API](#)」は、開発のための最も重要なものです。アプレットの開発が完了し、インストールが完了したら、開発者が最初に PC スクリプトをテストの選択することをお勧めします。それは、API が正しく使用されているか、APDU が正常に送信されているかをチェックします。Bluetooth (モバイル API を使用) をサポートしている場合は、APDU を正常に送信でき、その結果を PC に正しく返すことができれば、モバイルプラットフォームでテストしてからアプレットを公開することをお勧めします。